

## 一般的な劣化現象

劣化現象	内容
チヨーキング (白亜化)	吹付タイル等の旧塗膜が、紫外線・水分等によって塗料樹脂が分解し、塗膜表面が粉状になる状態。手で触ると粉が付く状態。
塗膜汚染及び 苔・藻の付着	空気中の塵埃等が、雨垂れとなって付着し、又日当たり不良等の環境下で苔・藻の繁殖付着により美観を損ねている状態。
塗膜の亀裂	経年による温度差や乾湿によって塗膜が劣化し、現状仕上塗膜表面が細かく割れている状態。
下地の浮き	躯体コンクリートの巣穴や段差等を調整する為にセメント系下地をコンクリート上に施工していますが、建物に加わる外力及びヒビ割れから水分が侵入し、相互の付着低下による接着不良の状態。
ヒビ割れ(クラック)	躯体の動きにより起こる割れ目。またセメント製品は乾燥の際及び季節により異なる温度、乾湿の差によって体積収縮(熱による膨張)が生じ、割れ目が出来た状態。
白華現象 (エフロレッセンス)	コンクリート内のアルカリ成分がヒビ割れに添って水分と共に流出し、白い結晶となっている状態(水廻りによる白華現象)。コンクリートの劣化が生じていることを示している。
押出し・爆裂 鉄筋露出	ヒビ割れ箇所から水や炭酸ガスがコンクリート内へ浸入することにより、コンクリート内部の鉄筋に錆が発生し体積が膨張することで周囲のコンクリートを押し出し破壊する状態。